

PCa製品の低炭素化に関する取組み

低炭素汎用PCaを展開促進

安藤ハザマ興業のPCa工場では、従来の製品と同等のコスト※でCO₂排出量を約20%以上削減できるPCa部材が出荷可能です。（※時期, 場所により変動あり）

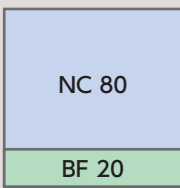
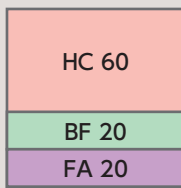
項目	低炭素PCa	低炭素高強度PCa
使用率(%) NC: 普通セメント HC: 早強セメント BF: 高炉スラグ微粉末 FA: フライアッシュ		
強度領域 (N/mm ²)	~60	42~70
CO ₂ 削減率(%) (普通コンクリート比較)	約20	約50

図 標準化した低炭素コンクリートの概要

建築の構造体にも適用可能

RC造(一部PC造)の共同住宅(寮)に低炭素PCa製品を適用しました。
16ピース(約41m³)の適用で2.4tのCO₂を削減しました。



図 共同住宅(寮)完成写真

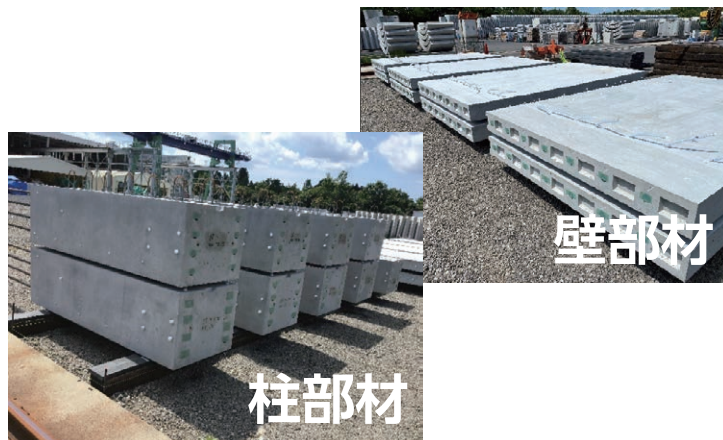


図 低炭素PCa製品

プレキャストPC床版の製造を開始

製造設備導入

安藤ハザマ興業菊川工場では、プレキャストPC床版の製造設備を導入し、2022年度にJIS認定を取得しました。2023年8月より製造を開始しました。



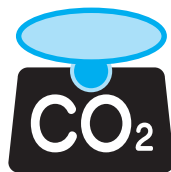
図 プレキャストPC床版製造状況

PCa製品の環境情報開示に関する取組み

国内初!PCa製品にEPD取得

EPD (Environment Product Declaration) :
CO₂も含めた環境影響を定量化した環境宣言

環境ラベルは一般社団法人サステナブル経営推進機構(SuMPO)が運営する環境情報開示の仕組みです。複数の環境影響要因を評価するエコリーフ、気候変動(CO₂排出量)のみを評価するカーボンフットプリントがあります。



SuMPO環境ラベルプログラム Japan EPD Program by SuMPO

安藤ハザマ興業千葉工場・菊川工場で製造されるBF(高炉スラグ微粉末)20%置換の低炭素PCa製品に環境ラベルを付与することができます。

エコリーフ
タイプIII環境宣言 (EPD)
登録番号: JR-BH-22002E

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区新富町2-2-1
https://ecoleaf-label.jp

安藤ハザマ
HAZAMA ANDO CORPORATION

安藤ハザマ低炭素型PCa製品 (Fc=36N/mm²)
HAZAMA ANDO CORPORATION Low Carbon Type
PCa Products (Fc=36N/mm²)

算定単位	登録番号
1m ³	JR-BH-22002E
算定対象段階	適用PCR番号
<input type="checkbox"/> 最終財 <input checked="" type="checkbox"/> 中間財	PA-172290-BH-02
製造段階 (原材料の調達、工場への輸送、製品の生産)	PCR名
	プレキャストコンクリート(PC)産品 (中間財) (第2期)
	公開日
	2022年7月4日
	検証合格日
	2022年6月20日
	検証方式
	個別検証方式
	検証番号
	JV-BH-22002
	検証有効期間
	2027年6月19日
	PCRレビューの実施
	認定日等 2021年4月21日
	委員長 山岸 健
	(一般社団法人サステナブル経営推進機構)
	第三者検証者*
	外部検証員 阪元 勇輝
	ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの 独立した検証
	<input type="checkbox"/> 内部 <input checked="" type="checkbox"/> 外部
	*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った 審査員の名称を記載。
	登録番号: JR-BH-22002E

製品の型式、主要仕様・諸元
対象製品: 安藤ハザマ低炭素型PCa製品 (Fc=36N/mm²)
型式: 36-BFS20
設計基準強度 (N/mm²): 36
製品重量: 1m³あたり2,515 (kg) *
(注: 投入資材数量からの計算値)
主要な生産サイト: 安藤ハザマ興業千葉工場、菊川工場

問い合わせ先
安藤ハザマ 技術研究所 建築研究部
TEL:029-858-8811

図 エコリーフ環境ラベル
登録番号:JR-BH-22002E(一部抜粋)

お問い合わせ 技術研究所 構造・材料研究部 TEL:029-858-8812